

新総合教育エリア構想

✓ 小中一貫教育の推進



✓ 確かな学力の育成

小中共通実践 基本的な学習の流れ(『小坂スタンダード』あかしあのある授業)
 ●学習活動と児童生徒の姿 ●指導のポイント

導入
つかむ・見出す

あ あっ!と子どもを引き付ける学習、課題解決の見通し

- 課題の意識化
- 動機付け、意欲付け(子どもの疑問から)
- 課題解決に必要な情報の取り出し
- 教材、資料の精選と提示

展開
考える・深める

か 考え、かかわり合う言語活動

- 一人でじっくり考える場の設定
- 考えを「比べ」「広め」「深める」

終末
まとめる・振り返る

し 焦点化(発問、指示)、視覚化(板書、教材)

- 学習の土台に上げる発問
- ねらいに迫るためにの発問
- 視覚的な板書、教材の活用

あ あっ分かった!まとめと振り返りで学びを実感

- 学習のまとめ・確かめ(評価問題など)
- 振り返り(振り返りの視点)

課題に対応したまとめへ

分かる喜びを実感し、次の学びに向かう力へつなぐ

教育支援

- 教材費全額助成
- 特別教育支援員配置
- 給食費半額助成
- 読書活動支援員配置
- ICT(情)
- 校務支



保小中高の連携教育
～幼児から生徒まで～

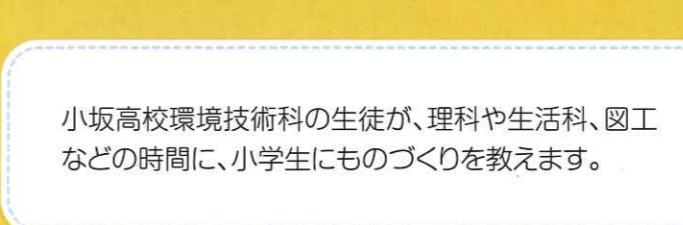
もうすぐ1年生になる保育園のお友達に、優しく勉強を教えます。



小学1年生から6年生の縦割り班でのゲーム集会。
学年の枠を超えたチームワークが大切です。



ステップ学団(小5・6年生、中学1年生)で縦割り班をつくり、十和田湖で自然体験学習を行います。



小坂高校環境技術科の生徒が、理科や生活科、図工などの時間に、小学生にものづくりを教えます。



小坂高校と同日開催での強歩大会。ジャンプ学団(中2・3年生)でチームをつくり、励まし合ってゴールを目指します。